

## 次世代電動コンプレッサー生産ラインの立ち上げへ - 電動コンプレッサー生産 4 極体制を更に強化 -

サンデン株式会社の海外拠点でフランスにある Sanden Manufacturing Europe S.A.S. (SME)は、自動車業界における電動化の加速に伴い、当社の主要市場である欧州エリアへ次世代電動コンプレッサーの生産ラインを新設します。

当社は、「お客様の近くで生産しお届けする」という基本方針に基づき、日本・中国・欧州・北米で電動コンプレッサーの4極生産体制を実現しておりますが、今回、欧州エリアにおいて、電動コンプレッサーの生産能力を増強させます。

現在、欧州エリアでは年間40万台の電動コンプレッサー生産能力を保持していますが、今回の増強により、2025年秋には、115万台の生産が可能になります。さらに、最先端の生産ラインで製造される次世代型コンプレッサーは、プラットフォーム設計に基づき、高電圧から低電圧、大容量からコンパクトなサイズまで、幅広いニーズにこたえることが可能です。

また、今回の電動コンプレッサーの生産ライン新設に対してフランス政府より約20億円（4カ年）の助成金を獲得しました。フランス政府が掲げる政策『FRANCE2030\*』の1つにある「2030年までにフランス国内で電気自動車とハイブリッド車を200万台生産する」目標に対し、当社、次世代電動コンプレッサーの性能が環境へ配慮していることが高く評価され、フランスで新規製造ライン設置に対する支援を受けることが決定しました。



Sanden Manufacturing Europe S.A.S. (SME)  
ブルターニュ地方で初めて、“FRANCE2030”  
補助金制度の第一号の認証企業に認定



電動コンプレッサー

当社は、2024年2月に公表した中期経営計画「SHIFT2028」で示したように、新エネルギー車市場に焦点をあて、電動コンプレッサーの商品力を軸に常に顧客の近くで競争力と柔軟性を兼ね備えた統合熱マネジメントシステムソリューションを提供するため、グローバル生産レイアウトの最適化を推進しています。

当社の『挑戦と改革』の企業文化を実践し、新製品・新技術開発を進め中期経営計画SHIFT2028の達成並びに、自動車用コンプレッサーと統合熱マネジメントシステムのグローバルリーダーになるというビジョンの実現に向けて、成長を加速してまいります。



\*FRANCE2030

フランス国内の生産強化と、環境・エネルギー移行を推進する大型支援（投資）であり、脱炭素化の加速と産業および技術の自律性確保を目的としています。

\*\*\*\*\*  
本件に対するお問い合わせ  
サンデン株式会社  
総務本部 グローバル総務セクション（広報）  
sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com  
\*\*\*\*\*